

東京都立高等学校入学者選抜における合否判定の誤りについて

令和4年度の都立高校入学者選抜(第一次募集)におきまして、2校において、本来合格である計3名の受検者を不合格として判定し、発表する誤りが生じました。

入学者選抜の合否判定における誤りは、都立高校への入学を希望する受検生の進路に大きな影響を与えるものであり、あってはならないことです。本来合格であったにもかかわらず不合格とされた生徒及びその保護者の皆様方に、心よりお詫び申し上げます。

東京都教育委員会は、今回こうした誤りが生じたことを重く受け止め、発覚後速やかに当該生徒・保護者へ謝罪及び経緯の説明を行い、当該生徒の意向に基づいた対応をするとともに、他校に同様の誤りがないことを確認いたしました。あわせて、誤りが生じた原因の調査や再発防止策の検討を行ってまいりました。

今後、東京都教育委員会として、今回の誤りの検証を踏まえ、各学校において選抜要領等の確実な運用がなされるよう、再発防止に向けて学校とともに全力で取り組み、信頼される東京都立高等学校入学者選抜の実施に万全を尽くしてまいります。

令和4年9月8日

東京都教育委員会